

科目名	医学検査診断学 I (Clinical Pathophysiology I)			科目コード	447
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	3 単位 (90時間)
科目区分	専門科目	履修時期	4 年次前期	関連DP	臨②③⑤
担当教員	竹内 一人、美間 健彦、高田 智世、岡村 法宜				
授業概要	<p>検査データに付加価値をつけるためには、臨床検査技師自身が検査値の意味や病気について熟知していることが必要である。この科目では、Reversed Clinico-Pathological Conference (R-CPC) の形式を用い、学生自身が提示された症例について検討・発表・討議を行い、教員が解説する。</p> <p>(竹内教授) 血液・腫瘍疾患、画像診断について教授する。  (美間教授) 感染症疾患について教授する。  (高田准教授) 疾患の遺伝子診断について教授する。  (岡村講師) 生理機能検査による疾患の診断について教授する。</p>				
授業目標	各専門科目で修得した知識を基に、実地の症例で様々な分野の検査データを総合的に解析する能力を身につける。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1～12	血液・腫瘍疾患、画像診断	Reversed CPC 形式での講義	竹内一人
13～23	感染症疾患	同上	美間健彦
24～34	遺伝子診断	同上	高田智世
35～45	生理機能検査診断	同上	岡村法宜
成績評価方法	<p>上記5名の教員によるオムニバス形式の授業科目 (括弧内は内訳)</p> <p>竹内担当分野 25% (レポート 25%)  美間担当分野 25% (レポート 25%)  高田担当分野 25% (試験 25%)  岡村担当分野 25% (レポート 20%、授業時の発表 5%)</p>		
教科書	講義時に資料を配付する。		
参考図書等	必要に応じて別途各教員より紹介する。		
授業時間外の学習について	高田担当部分：事前に予習課題を出すことがあります		
関連科目	417 臨床化学 I、418 臨床化学 II、419 臨床化学実習、422 遺伝子検査学、423 遺伝子検査学実習、425 臨床微生物学 I、426 臨床微生物学 II、428 臨床微生物学実習、435 生理機能検査学 I、436 生理機能検査学 II、437 生理機能検査学実習 I、438 生理機能検査学実習 II、439 画像検査学		
備考	実竹内：医師 (医療機関)、高田：臨床検査技師 (医療機関・検査機関)、講義の順番は変更になる可能性がある。(別途周知する)		